

水の恵みカード No. 81

カード名	あぶくまがわじょうりゅう ご か ち く こめ 阿武隈川上流（五箇地区）のお米
都道府県	福島県
市町村	白河市
水の恵み施設	ご か ぜきとうしゅこう 五箇堰頭首工
所在地	福島県白河市大搦目55-1 地先

福島 コメ イネ科 イネ属

あぶくまがわじょうりゅう ご か
阿武隈川上流（五箇地区）のお米
福島県白河市



白河市公認キャラクター しらかわん

【ポイント解説】
五箇を流れる阿武隈川は、太古の昔、頻繁に氾濫しており、その影響で土が肥えるなどして、五箇地区は農作物が美味しくできる土地になっています。
五箇地区で作られている米は通称「五箇米」と呼ばれ、江戸時代の文化2年（1805年）編さんの『白河風土記』に「土地肥膏にして、米穀を生じ味また甘味なること当郡第一なりと稱す。」と記述されていたり、NHK連続テレビ小説「エール」の主人公とされる「米どころ」と歌われていたりするように他のブランド米に引けを取らないおいしさとなっています。

詳しい情報は [農林水産省水の恵み](https://mshigou-dam.org) [検索](https://mshigou-dam.org)
阿武隈川上流地区管理特別整備推進協議会 <https://mshigou-dam.org>
Ver.1.0 (2022.03)

HW

水の恵み施設

ご か ぜき とうしゅ けいこう
五箇堰頭首工



【五箇堰頭首基本データ】 HW
○形式：コンクリート固定堰（フィックスドタイプ）
○長さ：217m
○完成：2012年

きっかけ
本施設は、一級河川阿武隈川から取水し、白河市双石・板橋・舟田・田島・信宿の水田約320haにかんがい用水を供給し、また、非かんがい期には防火用水を供給するという役割も担っています。昭和43年度には河川改修工事により設置された後、平成10年の水害により一部改修、平成24年に現在の姿に改修しています。

ひとこま
五箇地区は形勢窪地を源とする阿武隈川の右岸に展開し、稲作に理想的な平坦地帯です。そのため古くから白河市の穀倉地帯として米作りを中心とした農業が営まれ、毎年秋には収穫を祝い「五箇まつり」が開催されています。
また、五箇堰の近くでは6世紀後半頃の白河国造の墓とされる東北最大規模の「下総塚古墳」や、その被葬者の次代白河国造の本巢居館跡「舟田中道遺跡」などの古い遺跡が多数発見されています。 (81)

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
白河市土地改良区	福島県白河市八幡小路7-1	8：30～17：00（定休日：土日祝祭日） 年末年始は配布していません。	
農産物直売所 り菜あん	福島県白河市弥次郎窪29-1	9：00～18：00（定休日：第1水曜日） 年末年始は配布していません。	https://www.ja-yumeminami.or.jp/service/?id=5